



60MHz 防災行政無線 ハイブリッド型 同報無線システム

複数の通信方式で自治体様の課題を解消するご提案

防災行政無線と携帯電話網（LTE）を組み合わせる同報システムです。
両方の長所を兼ね備え、自治体様の防災業務を強力に支援します。



長所を兼ね備えた次世代のシステム

高い信頼性をもつ防災行政無線の長所と
広域で利用できる携帯電話網の長所を兼ね備えた
次世代の防災システムです。



携帯電話通信に、
災害時の通信規制
がかかりにくい
「パケット通信」
を採用しています。



より多くの住民の方々へ届ける

広域な携帯電話網のエリアに拡声子局を配置できます。
特に、広大な自治体様や住民が点在している自治体様
でより多くの住民の方々に防災情報を届けることが
できます。



情報伝達手段の多様化・多層化

地理条件、高齢者や外国人など地域特性に適した
情報伝達手段を構成できます。
情報が住民に確実に届く環境を整備できます。



60MHzデジタル無線は、
一般社団法人電波産業会
(ARIB)で標準化された
「市町村デジタル同報
通信システム」に準拠
しています。



コストを抑えた整備

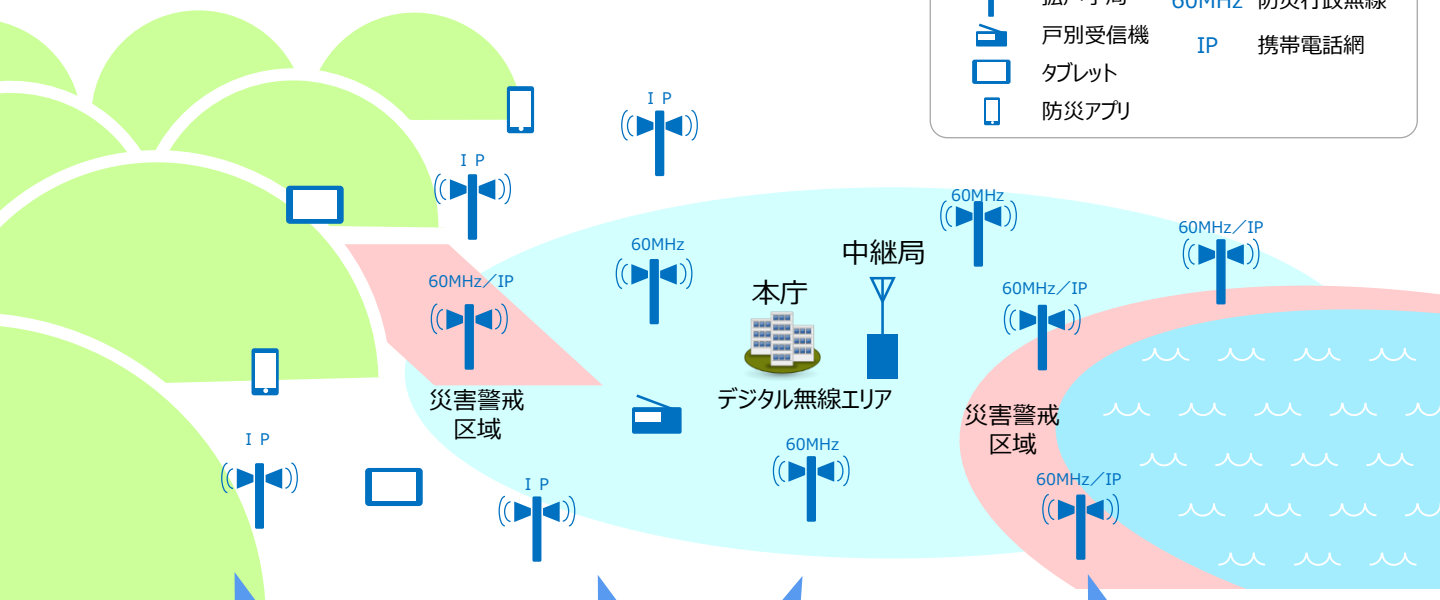
携帯電話網の拡声子局は、人口の変動にあわせた追加、
移設や廃局が容易に行え、中継局は不要になるなど
整備コストを抑えることができます。



自治体様の地勢にあわせた構成

「災害リスクのある沿岸部や山間部に高い信頼性のハイブリッド」
「市街地はデジタル、エリア外はIP」など使い分け構成により
整備費を抑えることができます。

	拡声子局	60MHz	防災行政無線
	戸別受信機	IP	携帯電話網
	タブレット		
	防災アプリ		



ポイント 1 IP拡声なら、今まであきらめていた地域への整備が可能に

ポイント 2 デジタルとIPの使い分け構成により低コスト整備を実現

ポイント 3 回線が2重化されたハイブリッド拡声でリスクを低減

自治体様の課題



大災害で役所が被災したら・・・
山頂の中継局が故障したら・・・



合併による広域化で電波が届かない・・・



全域に整備したいが、財政に余裕がない・・・



移設等に柔軟に対応したい・・・
スマホによる情報伝達をしたい・・・

✓ ハイブリッド同報なら全て解決できます。



ハイブリッド拡声は回線が2重化された非常に信頼性の高いシステムです。



携帯電話エリアであれば、どこにでもIP拡声子局を置局できます。



IP拡声なら中継局が不要なため、低コストで整備することができます。



IP拡声ならエリアを気にせず移設SNSや防災アプリも利用できます。

お問い合わせ



防災システム
事業部

〒661-0981 兵庫県尼崎市猪名寺2-17-12

TEL: 06-7501-1409

MAIL: s_bousai_PR@seiryodenki.co.jp